



たのしい保育園によこそ! 市内保育園 入園式

4月1日、公立の各保育園で入園式が行われました。

宮川保育園では、合同保育となる宮川第二保育園の新入園児も含めて86人の園児を迎えました。お母さんやお父さんと式に臨み、歌を歌ったり、先生たちの楽しい自己紹介に目を輝かせていました。

式の後、保護者への説明の後、頑張ったご褒美のおやつを食べたり、お気に入りの絵本を探しながら、園生活にドキドキワクワク、胸を膨らませていました。

新しいお友達、優しいお兄さん、お姉さんとの保育園生活を楽しんでください。



「市場」と「絵本」のコラボで大にぎわい 変身市場でよみフェスやろうよ!

3月17日、茅野市民館で「変身市場でよみフェスやろうよ!」が開催されました。飲食や雑貨などの店舗や体験ワークショップコーナーが並ぶ「市場」と、さまざまな絵本を集め読み聞かせなどを行うフェスティバルを一緒に開催する、初めてのイベントです。市民による実行委員会の企画で実現しました。イベント内容別に館内が4分割されており、子どもたちは探検してるような気持ちで楽しんでいました。そのうちの一つの「変身市場」では雑貨、古道具、飲食店などが並び賑わいをみせていました。また「えほんをよむ部屋」では、落ち着いた雰囲気の本を読めるようになっており、親子でリラックスしながら本を読む姿が多くみられました。



森の恵みをいただく体験 きのこ菌打ち講習会

3月17日、吉田山で伐採した間伐材を使った、きのこ菌打ち講習会を運動公園で開きました。40組が参加し菌打ち作業を楽しみました。

参加者は1組3本のほだ木に、ドリルで穴を開け、シイタケの菌コマを打ち込みました。シイタケの成長や食べることを楽しみに笑顔で講習を受ける様子が見られました。収穫できるのは来年の秋以降とのことです。

参加者のひとり「とてもいい経験になりました。里山活動を通してもっと里山のことを知り、他の行事にも参加していきたいです。」と話していました。



茅野市インターネット動画サイト「ビーナネット Chino」では茅野市の生活や文化・魅力を動画配信しています。
フォトニュースの出来事も一部配信中です。
写真内のQRコードから動画をお楽しみください。



アイデアを形にしてみよう

自社製品立ち上げ超速体験アイデアソン

3月23日、公立諏訪東京理科大学を核として産学公連携で製品開発等により地域課題の解決を図る「スワリカブランド」創造事業の一環として、アイデアを形にする手法を学ぶワークショップを開きました。

第1部では、同大学の小林誠司特任教授の説明と、ものづくり企業の新規事業開発を多角的に支援する(株)Speroの高橋ひかり社長の講義を行いました。

第2部では、ワークショップ「アイデアソン」を開きました。企業や大学関係者、大学生、高校生が参加し、チームに分かれて、新製品、新サービス等のアイデアを出し合いました。



大規模停電時の対応改善を目指して

災害時における電力供給等の相互連携・協力に関する協定

3月22日、諏訪地方6市町村は中部電力(株)電力ネットワークカンパニー諏訪営業所との災害時における電力供給等の相互連携・協力に関する協定を結びました。

昨年9月、10月に発生した台風21、24号は諏訪地域に大規模な停電をもたらしました。それらを教訓に大規模停電時の対応改善へ同営業所の提案を受け、6市町村それぞれが同じ内容の協定を結びました。

この協定では災害時に中部電力が自治体の救援活動拠点に電力供給することを明記。また停電情報も提供していただきます。



生まれ変わったコートに足跡を

庭球場リニューアルオープン式典

3月29日、茅野市運動公園で庭球場大規模改修工事の竣工を祝うリニューアルオープン式典が行われました。

式典では、市内中学高校の生徒を交えてテープカットや初打ち式などを行いました。式典終了後は、31日まで庭球場の一般無料開放を行い、約700人に新しくなった全天候型人工クレーコート感触を確かめてもらいました。

この庭球場大規模改修工事は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を受けて行われました。



普段見られない裏側を探検

茅野市図書館探検隊

～図書館のうらがわのぞいちゃお!!～

3月24日、茅野市図書館で「茅野市図書館探検隊」を開催しました。午前と午後で2回行い、普段は入ることのできない書庫の見学や、カウンターで本の貸出・返却などの司書の仕事を体験しました。

将来、司書になりたいという参加者のひとは「書庫の場所も知れて、中がどうなっているか見られてよかったです。普段経験できないことができ、司書になりたいという気持ちが強くなりました。」と話してくれました。